

気になったから 勝手に調べたブログ

5月号

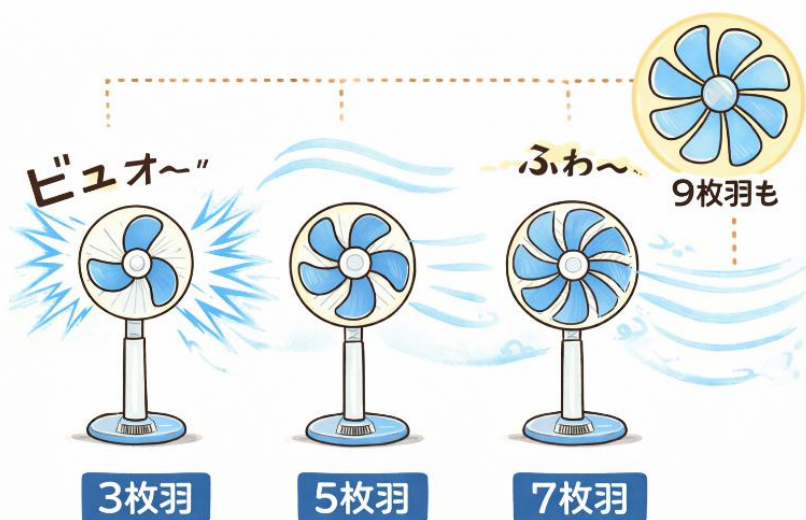
第13回 「扇風機 時代に合わせた変化」

気温も上がってきたし、約半年の眠りからそろそろ奴を目覚めさせようと思ったらいらない！なぜだろう？と考えていたら、去年壊れたから捨てたんだった。というわけで今回は扇風機について調べてみました。

・・・けっして、自分のためじゃありません？



扇風機の羽は、3枚を思い浮かべるとおもいます。それ以外の人にはひねくれ者かも？冗談はさておき、昔は4枚のものが主流だったそうです。羽が少ないと風が強く、モーターの負担も軽くなるそうですが、最近は5枚や7枚の物などもありますよね。



これはモーターが「ACモーター」から「DCモーター」に進化したからです。

羽の枚数が多いと、優しい風が作れるそうです。

ACモーター：構造がシンプルだけど制御が粗い
→ 振動や音が出やすい

DCモーター：回転を細かくコントロールできる
→ 無駄な振動や音が少ない

良いところばかりではなくて、人によっては「優しい風じゃなくて、もっとガツンと来てくれ！」ってなることや、壊れた時もACモーターは構造がシンプルなので、誰でも修理でき値段も安かったのが、DCモーターが使われているモデルは最悪全部交換で修理費も本体価格の倍以上になることも。

全部交換って、人だったらもう別人？



「で、俺はこう思う！」

昔は壊れても、叩けば何故か動き出す所に少し人間味を感じましたが、今の家電は多機能で操作が複雑、修理代もそれなりに・・・。昔は少し知識があれば直せる強さがあったって、今は快適さと引き換えに繊細になったと感じます。

タフさを取るか、便利さを取るか？でも、超アナログ男の俺は、一生「叩く側の人間」だと思う。昔は昔の良さがあったって、今は今の良さがある。どっちがダメじゃなくて、これが「時代に合わせた変化」なんだっ！・・・と、思うよ(^.^;



次回は「チョコラジ」